



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月6日

上場会社名 株式会社サンテック 上場取引所 東
 コード番号 1960 URL <https://www.suntec-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 剛志
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸 文英 TEL 03-3265-6181
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	25,739	△9.1	△1,262	—	△581	—	△464	—
2022年3月期第3四半期	28,318	△6.8	△329	—	195	—	△70	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △54百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 304百万円 (266.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△28.44	—
2022年3月期第3四半期	△4.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	42,549	30,423	71.3	1,859.02
2022年3月期	45,457	30,633	67.2	1,871.87

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 30,352百万円 2022年3月期 30,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	△7.2	△900	—	△300	—	900	—	55.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	17,000,000株	2022年3月期	17,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	673,074株	2022年3月期	673,002株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	16,326,962株	2022年3月期3Q	16,466,122株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 2023年3月期第3四半期の個別業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,190	△19.4	△1,228	—	△614	—	△438	—
2022年3月期第3四半期	18,844	△9.3	△347	—	108	—	△597	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△26.85	—
2022年3月期第3四半期	△36.27	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	33,420	26,963	80.7	1,651.45
2022年3月期	36,869	27,709	75.2	1,697.16

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 26,963百万円 2022年3月期 27,709百万円

(2) 個別業績予想

2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△16.4	△1,100	—	△400	—	800	—	49.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第13次中期経営計画(2022年4月～2025年3月)において、経営理念の下、Innovationに積極的に取り組み、持続的成長を目指し、「お客さま、社会のニーズに応える事業基盤の強化」、「安全・品質の確保と施工力強化」、「人財の確保・育成と働き方改革の推進」、「DX推進等による生産性・収益性向上」、「ガバナンスの確保」、「SDGsへの取り組み」の6項目を重点方針として取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、本社、マレーシアを始めとした国内外の内線部門が堅調に推移したことにより受注高は406億43百万円(前年同四半期比40.4%増)となりましたが、一部工事の進捗の遅れにより売上高は257億39百万円(前年同四半期比9.1%減)となりました。

利益面では、計画していた売上の未達による利益の減少と計画していた原価低減が調達資材の価格高騰もあり利益改善率が低調となり売上総利益が減少したことにより営業損失12億62百万円(前年同四半期は営業損失3億29百万円)、受取地代家賃が例年通り堅調に推移し、為替差益2億14百万円の計上により経常損失5億81百万円(前年同四半期は経常利益1億95百万円)、法人税等調整額の計上により親会社株主に帰属する四半期純損失4億64百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失70百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

当第3四半期連結累計期間の売上高は161億22百万円(前年同四半期比22.6%減)となり、営業損失は2億78百万円(前年同四半期は、営業利益7億64百万円)となりました。

(東南アジア)

当第3四半期連結累計期間の売上高は67億82百万円(前年同四半期比17.7%増)となり、営業損失は24百万円(前年同四半期は、営業損失27百万円)となりました。

(その他アジア)

当第3四半期連結累計期間の売上高は29億66百万円(前年同四半期比68.0%増)となり、営業利益は58百万円(前年同四半期は、営業損失26百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億7百万円減少し、425億49百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等17億69百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ26億97百万円減少し、121億26百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等15億29百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億10百万円減少し、304億23百万円となりました。主な要因は、為替調整勘定5億94百万円の増加に対し、利益剰余金6億27百万円の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあり、景気が持ち直していくことが期待されますが、世界的な金融引締め等が続く中、調達資材の価格高騰や供給面での制約等、景気の下振れリスクに十分注意する必要があります。

当第3四半期連結累計期間の業績結果及び最近の業績動向を踏まえ、2022年11月7日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想を次のとおり修正しております。

売上高370億円、営業損失9億円、経常損失3億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,904,847	8,700,381
受取手形・完成工事未収入金等	13,256,433	11,487,330
電子記録債権	1,129,753	773,955
未成工事支出金	727,909	1,214,302
その他	2,226,569	1,180,100
貸倒引当金	△111,967	△125,089
流動資産合計	26,133,545	23,230,979
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,555,694	4,555,694
その他(純額)	2,571,846	2,664,259
有形固定資産合計	7,127,541	7,219,953
無形固定資産		
のれん	37,604	—
その他	959,132	893,894
無形固定資産合計	996,737	893,894
投資その他の資産		
投資有価証券	4,765,821	4,651,516
投資不動産(純額)	5,329,951	5,403,718
繰延税金資産	118,176	120,495
その他	1,057,923	1,101,310
貸倒引当金	△72,480	△72,020
投資その他の資産合計	11,199,392	11,205,021
固定資産合計	19,323,671	19,318,870
資産合計	45,457,217	42,549,850

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,410,376	4,880,552
電子記録債務	2,067,201	1,746,545
短期借入金	403,440	40,000
未払法人税等	68,840	62,577
未成工事受入金	2,462,583	2,616,520
完成工事補償引当金	18,000	18,000
工事損失引当金	372,409	371,207
賞与引当金	251,598	96,543
その他	1,322,387	1,145,775
流動負債合計	13,376,838	10,977,721
固定負債		
長期借入金	218,796	182,796
繰延税金負債	690,863	409,083
役員退職慰労引当金	7,451	8,519
執行役員退職慰労引当金	35,110	36,357
退職給付に係る負債	110,445	139,813
その他	384,268	372,414
固定負債合計	1,446,934	1,148,983
負債合計	14,823,772	12,126,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
利益剰余金	27,829,692	27,202,107
自己株式	△471,856	△471,903
株主資本合計	28,548,086	27,920,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,579,571	1,433,014
為替換算調整勘定	322,861	917,851
退職給付に係る調整累計額	111,564	80,689
その他の包括利益累計額合計	2,013,998	2,431,555
非支配株主持分	71,360	71,135
純資産合計	30,633,444	30,423,145
負債純資産合計	45,457,217	42,549,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	28,318,037	25,739,441
売上原価	25,152,579	23,408,163
売上総利益	3,165,458	2,331,277
販売費及び一般管理費	3,494,621	3,593,296
営業損失(△)	△329,163	△1,262,018
営業外収益		
受取利息	3,377	4,559
受取配当金	90,998	94,224
受取地代家賃	388,480	377,808
為替差益	114,505	214,134
その他	185,343	242,737
営業外収益合計	782,705	933,465
営業外費用		
支払利息	5,983	7,797
不動産賃貸費用	125,672	135,164
その他	126,746	110,199
営業外費用合計	258,401	253,161
経常利益又は経常損失(△)	195,139	△581,714
特別利益		
固定資産売却益	2,561	2,957
投資有価証券売却益	—	7,464
特別利益合計	2,561	10,421
特別損失		
固定資産除却損	65,912	3,420
投資有価証券評価損	85,519	—
その他	—	308
特別損失合計	151,431	3,729
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	46,269	△575,022
法人税等	103,631	△94,500
四半期純損失(△)	△57,362	△480,521
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13,511	△16,206
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△70,873	△464,314

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△57,362	△480,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204,787	△147,332
為替換算調整勘定	189,367	604,131
退職給付に係る調整額	△31,819	△30,875
その他の包括利益合計	362,335	425,923
四半期包括利益	304,972	△54,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,311	△46,552
非支配株主に係る四半期包括利益	13,661	△8,046

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準適用指針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,833,864	5,759,255	1,724,917	28,318,037	—	28,318,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,051	41,048	44,100	△44,100	—
計	20,833,864	5,762,306	1,765,966	28,362,137	△44,100	28,318,037
セグメント利益又は損失 (△)	764,019	△27,358	△26,015	710,645	△1,039,808	△329,163

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,039,808千円は、主として親会社管理部門に係る費用(配賦不能営業費用)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,122,078	6,726,303	2,891,058	25,739,441	—	25,739,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	55,746	75,506	131,252	△131,252	—
計	16,122,078	6,782,050	2,966,564	25,870,694	△131,252	25,739,441
セグメント利益又は損失 (△)	△278,837	△24,338	58,851	△244,324	△1,017,694	△1,262,018

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,017,694千円は、主として親会社管理部門に係る費用(配賦不能営業費用)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	19,432,161	67.1	30,958,773	76.2	11,526,611	59.3
電力工事	7,065,440	24.4	6,262,885	15.4	△802,555	△11.4
空調給排水工事	2,006,320	6.9	3,005,578	7.4	999,257	49.8
機器製作	446,036	1.6	416,686	1.0	△29,350	△6.6
合計	28,949,958	100.0	40,643,922	100.0	11,693,963	40.4

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	16,934,009	59.8	18,301,921	71.1	1,367,912	8.1
電力工事	7,844,415	27.7	4,664,674	18.1	△3,179,740	△40.5
空調給排水工事	2,957,956	10.4	2,437,457	9.5	△520,499	△17.6
機器製作	581,655	2.1	335,387	1.3	△246,268	△42.3
合計	28,318,037	100.0	25,739,441	100.0	△2,578,595	△9.1